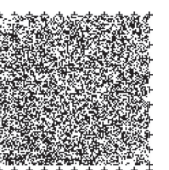


GAMES INFORMATION

Volume **1**

愛知・名古屋 2026
アジアパラ競技大会

音声コード
Uni-Voice



Aichi-Nagoya 2026



5th Asian Para Games
Aichi-Nagoya 2026



X
愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会/
Aichi-Nagoya2026
@AsianPara_2026



Instagram
愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会/
Aichi-Nagoya 2026 Asian Para Games
asianparagames_2026



Facebook
愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会/
Aichi-Nagoya 2026 Asian Para Games
@2026AsianParaGames



YouTube
愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会
@AsianParaGames_2026

【お問い合わせ】

公益財団法人愛知・名古屋
アジア・アジアパラ競技大会組織委員会
TEL.052-951-2026（代表）
FAX. 052-746-9150
Email.ainagoc@aichi-nagoya2026.org
URL. <https://www.asianparagames-2026.org/>



1 アジアパラ競技大会とは

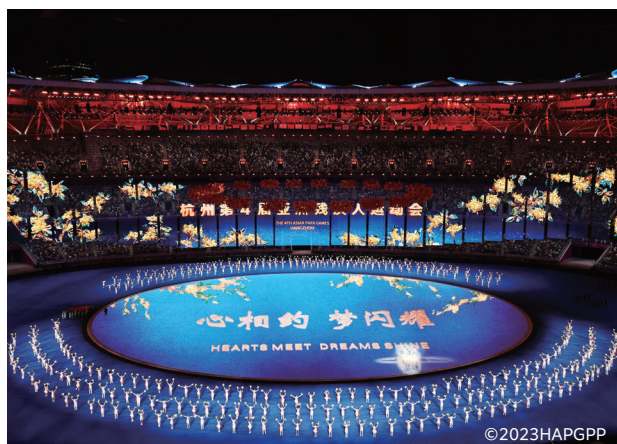
アジアパラ競技大会は、国際パラリンピック委員会（IPC）の地域委員会であるアジアパラリンピック委員会（APC）が主催する国際大会で、原則4年ごとに開催されます。



©2023HAPGPP

アジアパラ競技大会の歴史

極東・南太平洋地域の身体障害者のスポーツ大会として、日本の呼び掛けで1975年に第1回大会が開催されたフェスピック競技大会（旧極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会）は、2006年まで9回行われました。その後、フェスピック競技大会の実績を引き継ぐとともに、アジア地域におけるパラリンピック・ムーブメントの推進と競技スポーツのさらなる進展を図るためアジア地域のパラスポーツの総合競技大会として、第1回アジアパラ競技大会が2010年に中国・広州において開催されました。愛知・名古屋2026大会は5回目の開催となり、日本では初めての開催です。



©2023HAPGPP

前回大会の開催状況

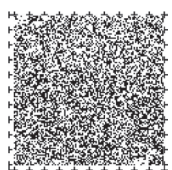
愛知・名古屋2026大会の前回大会である杭州アジアパラ競技大会が、右記のとおり実施されました。

- 開催期間 2023年10月22日（日）～28日（土）7日間
- 開催場所 杭州（中国）
- 参加選手数 約3,100人
- 実施競技数 22
- 参加国及び地域 44
- 日本の獲得メダル数
金 42個 銀 49個 銅 59個



©2023HAPGPP

音声コード
Uni-Voice



2 大会概要

開催意義

愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会（以下、「愛知・名古屋2026大会」という）の開催は、スポーツ界にとって東京2020オリンピック・パラリンピックの次なる大きな目標となり、拡大するアジアとの交流を一層深める機会となるなど、日本全体にとっても大変意義のある大会であることに加え、愛知・名古屋が、日本、さらにはアジアの障害者スポーツをリードすることにより、障害への理解促進や、障害のある方の社会参加の促進に大きな役割を果たし、ひいては、多様性を尊重し合う共生社会の実現に貢献する大変意義のある大会です。

大会コンセプト

アスリートセンタードの視点

既存施設の活用

先端技術の駆使

伝統と県民・市民性に触れるおもてなし

アジアパラ競技大会の開催を誇りに、さらなるパラスポーツ文化の普及への貢献

共生社会の実現

開催概要

●大会期間

2026年10月18日（日）～10月24日（土）7日間

●実施競技

18競技

●参加国数

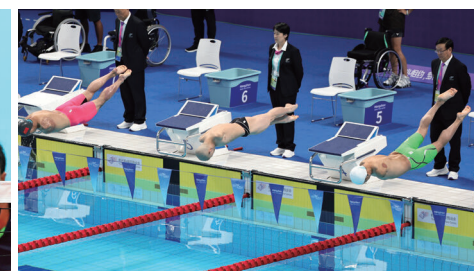
アジア45の国と地域

●メイン会場

名古屋市瑞穂公園陸上競技場

●選手団（選手・チーム役員）

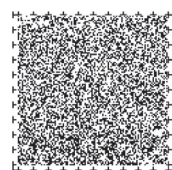
3,600人～4,000人



©2023HAPGPP



音声コード
Uni-Voice



大会エンブレム



5th Asian Para Games
Aichi-Nagoya 2026

趣旨

アジア競技大会エンブレムデザインの構成要素を使うことで、アジア競技大会との連携を図り、パラアスリートの方々の燃え盛る熱きところを温かみのある色彩で表現しました。愛知・名古屋大会から今後のアジアパラ競技大会へ絶えることなく熱きところが繋がっていく持続性も表しています。

大会スローガン

IMAGINE ONE HEART

こころを、ひとつに。

趣旨

競技場に立つパラアスリートたち、ひとりひとりの熱い想いを、私たちは想像できること。また、想像してみようと促すことで、誰もがこころをひとつにする大会となるように言葉を開発設計しました。

アジア競技大会愛知・名古屋「IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。」と対になり、その意味をさらに深める言葉としました。



©2023HAPGPP

愛知・名古屋 2026 大会では、18 競技を実施します。



アーチェリー



陸上競技



バドミントン



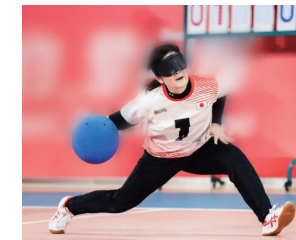
ボッチャ



自転車競技



ブラインドフットボール



ゴールボール



柔道



パワーリフティング



射撃



バレーボール（座位）



水泳



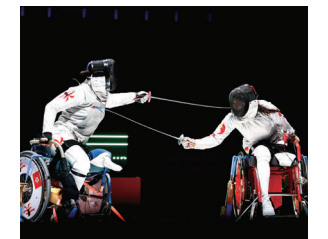
卓球



テコンドー



車いすバスケットボール



車いすフェンシング



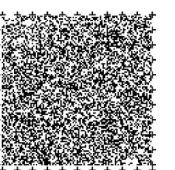
車いすラグビー



車いすテニス

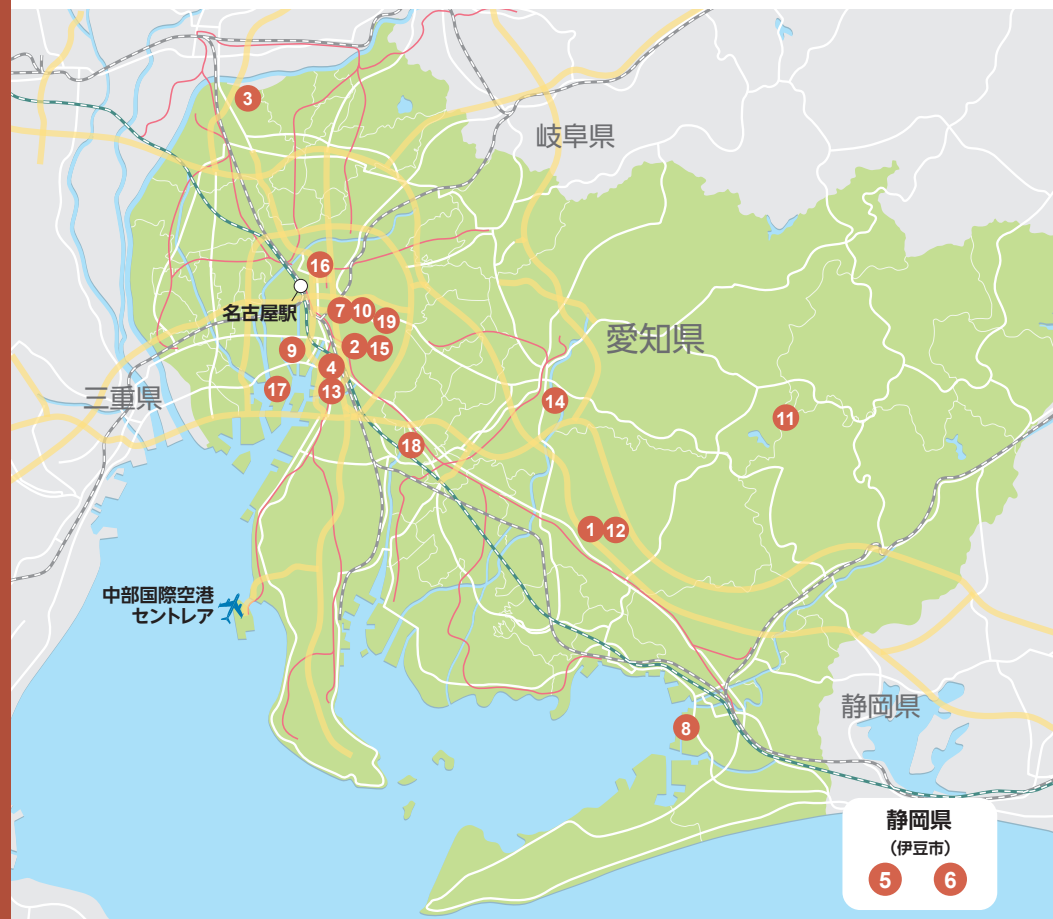
画像：©2023HAPGPP

音声コード
Uni-Voice



愛知・名古屋 2026 大会では、19 競技会場を以下のとおり仮決定しています。

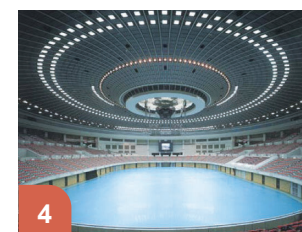
※仮決定した競技会場は、APC や IF 等との調整等により変更の可能性があります。



1 岡崎中央総合公園
多目的広場他
アーチェリー



3 一宮市総合体育館
バドミントン



4 名古屋市総合体育館
[レインボーホール]
ボッチャ



5 伊豆ベロドローム
自転車競技（トラックレース）



6 日本サイクルスポーツ
センターサーキット
自転車競技（ロードレース）



7 名古屋市鶴舞公園
多目的グラウンド
[テラスポ鶴舞]
ブラインドフットボール



8 豊橋市総合体育館
ゴールボール



9 愛知県武道館
柔道



10 名古屋市中企業
振興会館
パワーリフティング



11 愛知県総合射撃場
射撃



©2021 株式会社瑞穂LOOP-PFI
画像はイメージです。

2 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

陸上競技

POINT

名古屋市は、瑞穂公園の中心施設としてだけでなく、愛知・名古屋 2026 大会にふさわしい施設として陸上競技場を整備し、大会後も後世の人々に親しまれ利用される、名古屋市のスポーツ振興の拠点となることを目指します。

取組概要

名古屋市は、愛知・名古屋 2026 大会のレガシー（遺産）を踏まえたスポーツ振興の拠点となることを目指して、PFI 事業による名古屋市瑞穂公園陸上競技場の整備を進め、2023 年度から工事に着手し、2026 年度にオープンを予定しています。

16 愛知県新体育館 [愛知国際アリーナ]

車いすバスケットボール

POINT

愛知県は、愛知県新体育館（愛知国際アリーナ）を整備し、国際スポーツ大会などの誘致を可能とし、かつ、現体育館が担ってきた伝統や歴史をさらに発展させていく愛知・名古屋のシンボルとなる施設を目指します。

取組概要

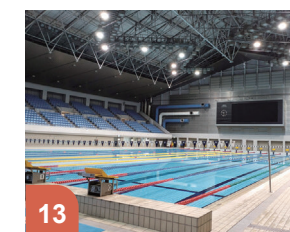
愛知県は、スポーツの国際大会を開催するための国際水準を満たす施設として、PFI 事業による愛知県新体育館の整備を進め、2022 年 7 月から本体工事に着手し、2025 年 7 月のオープンを予定しています。



©Aichi International Arena Co.,Ltd.
画像はイメージです。デザインなどは変更になる場合があります。



12 岡崎中央総合公園
総合体育館
バレーボール（座席）



13 名古屋市総合体育館
[レインボープール]
水泳



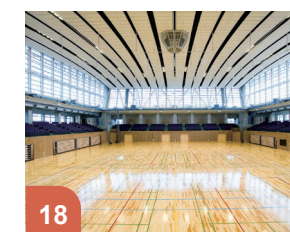
14 スカイホール豊田
卓球



15 名古屋市瑞穂公園
体育館
テコンドー



17 名古屋市稲永
スポーツセンター
車いすフェンシング

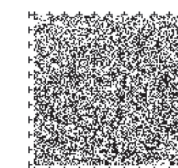


18 ウイングアリーナ刈谷
車いすラグビー



※イメージ図
19 名古屋市東山公園
テニスセンター
車いすテニス

音声コード
Uni-Voice



2026年に向けて、大会の魅力等を感じられる様々なイベントが行われます。是非みんなで参加し、一緒に大会を盛上げていきましょう。

杭州アジアパラ競技大会

愛知・名古屋2026大会の前回大会が、中国・杭州で開催されました。

詳しくは1ページをご覧ください。

アジアパラ競技大会 フラッグハンドオーバー

杭州アジアパラ競技大会閉会式において、次回開催都市である愛知県・名古屋市が、APC旗を受け取りました。



フラッグハンドオーバー
セレモニー

アクセシビリティ・ ガイドライン策定

すべての人にとって安全、安心、快適な大会とするため、大会運営に係る「Aichi-Nagoya 2026 アクセシビリティ・ガイドライン」を策定しました。

フラッグツアー

2023年11月～2024年3月まで杭州アジアパラ競技大会で受け取ったAPC旗を愛知県内53市町村及び名古屋市(16区)で展示しました。



フラッグツアーのスタートイベント

2024

大会マスコット発表
ボランティア募集

2023

開催都市契約



大会スローガン・エンブレム決定



PRイベント

様々なイベントにおいて、愛知・名古屋2026大会をPRしています。



PRブースの様子

2025

チケット販売開始

テストイベント

競技運営及び本大会運営の能力を高めることを目的に、本大会前にテストイベントを実施します。

開会式・閉会式

開会式及び閉会式は以下の日程にて行います。

開会式 2026年10月18日(日)
閉会式 2026年10月24日(土)



杭州アジアパラ競技大会開会式

©2023HAPGPP

カウントダウンイベント

2026年までの節目ごとにイベントを行います。

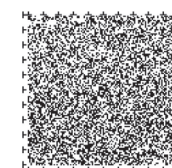


2024年1月22日に開催された1,000日前イベント



皆さんから寄せられた写真を使い、1,000日前イベントで作成したモザイク画

音声コード
Uni-Voice



7 みんなの2026

ボランティア

愛知・名古屋2026大会では、アジア地域の45の国と地域から多くの選手や大会関係者が参加する予定です。これらの大会を成功させるためには、アスリートと並び大会の顔ともいえるボランティアの存在が欠かせません。過去の大会でも数多くのボランティアが活躍し、大会盛上げの一翼を担ってきました。ボランティア活動への参加を通じて、愛知・名古屋2026大会への理解を深め、選手・観客等と時間や空間、体験や感動を共有しましょう。

【ボランティア内容】

大会期間の前後や期間中、競技会場や宿泊施設などの大会関係施設での選手・大会関係者等への案内・誘導、国内外からの観客への交通案内や競技会場までの案内・誘導等。

【募集開始時期】

2024年10月頃

※募集の詳しい日程や内容は、組織委員会の公式HP・公式SNSにて公表します。



©2018INASGOC

大学連携

学生が大会に主体的に関わり、成長に繋がる取組を実施することを目的に、2023年6月16日、組織委員会と愛知学長懇話会（※）は連携協定を締結しました。大会に向けて、人的分野や教育分野、大会のPRや普及活動など、幅広い分野で連携・協力していくこととしています。

※愛知学長懇話会は、愛知県下の国公立大学の枠を超えて連携し、学術の向上発展に貢献することを目的として1993年に設立されました。現在では愛知県内すべての4年制大学（52大学）の学長（総長）に加え、理事長や学長経験者も任意で加入し、愛知県知事及び名古屋市長も「特別会員」として参画しています。



2023年11月18日
大学連携事業
キックオフイベント
～大会を盛り上げる
アイデアを考えよう！～



2024年2月18日
学生たちによる
アイデア・企画募集
コンテスト表彰式

アスリート委員会

アスリートと大会成功に向けた課題の共有や意見交換を行うため、アスリート委員会を立ち上げました（第1回開催：2023年12月26日）。今後も定期的に委員会を開催し、参加する全てのアスリートが最高のパフォーマンスを発揮できる大会を目指します。



【アスリート委員会メンバー（敬称略）】

2024年4月1日現在

役職	氏名	競技
委員長	谷本 歩実	柔道
副委員長	松田 丈志	水泳
	三阪 洋行	車いすラグビー
	網本 麻里	車いすバスケットボール
	荒木 絵里香	バレーボール
	伊藤 則子	パラバドミントン
	栗原 三佳	バスケットボール
委員	小塚 崇彦	スケート
	佐竹 功年	野球
	寺本 明日香	体操
	戸邊 直人	陸上競技
	廣瀬 誠	パラ柔道
	山田 恵里	ソフトボール

アジア・アジアパラ競技大会の議員連盟

アジア・アジアパラ競技大会推進議員連盟

2020年11月25日、大会の成功に向けた取組を推進することを目的として、超党派の国会議員により議員連盟が設立されました。2023年10月26日には愛知・名古屋2026大会の開催、成功に向けた支援を国に要請しました。

役員	氏名
顧問	遠藤 利明
会長	橋本 聖子
事務局長	丹羽 秀樹

上記の他、役員23名/入会者数53名
※役員選任状況、役員数及び入会数は、2023年10月26日時点

アジア・アジアパラ競技大会推進愛知県議会議員連盟及び 名古屋市会アジア・アジアパラ競技大会推進議員連盟

愛知県議会では2017年7月6日に、名古屋市会では2017年5月19日に議員連盟が設立されました。2024年2月8日には両議員連盟が合同で愛知・名古屋2026大会の実現、成功に向けた支援を国に要請しました。

【愛知県議会】

役員	氏名
会長	神野 博史
副会長	寺西むつみ
	高木ひろし
	木藤 俊郎

上記の他、役員7名/入会者数90名
※役員選任状況、役員数及び入会数は、2023年12月20日時点

【名古屋市議会】

役員	氏名
会長	ふじた和秀
副会長	加藤 一登
	金庭 宜雄

上記の他、役員9名/入会者数49名
※役員選任状況、役員数及び入会数は、2023年5月16日時点

宝くじの支援及びスポーツ振興くじ(toto)の助成

愛知・名古屋2026大会は、以下の支援及び助成を受けております。



全国自治宝くじの支援を受けています



スポーツ振興くじ(toto)の助成を受けています

音声コード
Uni-Voice

